

3 月刊 奥四万十町

月号

2024
March

地域おこし協力隊 だより

📍 大正地域振興局
🏠 奥四万十地域（大正北部）
を主体とした地域振興

あたたかな春

立岡 陸
Tateoka Riku



大正北部の景色も春
めいてきて、自生の小
さな花々が可愛らしく
毎日気持ちのいい日々
を過ごしています。
さて、先月僕が地域
コーディネーターとし
て携わっている事業の
研修会が開催され、そ
の代表地域として今ま
で自分が行ってきた取
り組みを発表する機会
がありました。当日は
この一年間と数か月の
写真や記録をもとに振
返りながら発表しま
した。本当に地域の方
々のおかげで楽しい経
験をさせていたのだ
なあと改めて感謝の気
持ちでいっぱいにな
りました。また、同じよ
うな立場で頑張ってい
らっしゃる方々ともお
話をすることができ、
会話をしていると「まだ
まだ自分も頑張ろう」と
いう気持ちになりま



研修会での発表



大正中津川の芝桜

した。残り一年半と限
られた時間の中で、模
索し悩みながら、精一
杯精進していきます。
春といえ、三月下
旬〜四月上旬にかけて、
大正中津川の芝桜が綺
麗に咲きます。昨年、
初めて見たときにその
景色に見惚れてしまい、
思わず長いこと居座っ
てしまいました。この
綺麗な芝桜も、地元の
方が毎年丁寧に手入れ
をされ、その景観が保
たれています。ぽかぽ
かとした春風に、遠
くからは川のせせらぎ、
風に運ばれる芝桜の香
りがとても心地良い、
まさに春を味わえる大
好きな場所です。天気
がよい日には携帯力メ
ラ一つ持って飛び出し
てみてください。
と心温まる一日になるこ
と間違いありません。



卒業

大橋 紗也
Ohashi Saya

かけがえのない三年間

📍 十和地域振興局
🏠 十和地区の地域振興

三年前、初めて四万
十町に来た時の事は今
でも忘れることはありません。
夢の世界に入り
込んだようなそんな
感覚でした。「田舎暮
らしがしたい」という
憧れの気持ちだけで、
生まれ育った東京を離
れ、初めての一人暮らし。
し。何もかもが初めて
の経験で刺激的な毎日
でした。そんな中、今
まで過ごしてきた日々
よりもこの三年間が楽
しい毎日だったと胸を
張って言うことができ
るのは、地域の方々が
優しく声をかけてくだ
さり、気にかけてくだ
さったおかげです。自
分には何ができるのか
と悩み、迷いながらも、
皆様に支えられて充実
した三年間を過ごすこ
とができました。十和
はいつまで経っても



夏のイベント



冬のイベント

きつと忘れることのな
い貴重な時間でした。
本当にありがとうございました。
日本全国、数ある市
町村の中で、四万十町
に行くこと決めたあの時
の自分の選択は間違っ
ていなかったと強く思
います。そして、引き
続き四万十町で暮らし
ていけることをうれし
く思います。
町内で行われる様々
なイベントに参加した
り、元気にっぱいの子
供たちと関わったりす
ること、たくさんの方
の協力隊卒業後も、自
分ができる形で地域と携
わり、楽しみながら過
ごしていけます。多く
のご恩やパワーを少
しでも返すことができ
るよう、精進していま
すので、これからもよ
ろしくお願いいたしま
す。



中下 美和
Nakashita Miwa

四年間を振り返って

窪川（本庁）

野地・家地川地区の地域づくり

私が協力隊として四万十町に来たのはコロナの感染拡大が始まった四年前。それがつい先日のように感じます。当初は慣れない一人暮らしに車生活、また土佐弁で言葉も分からず、戸惑ったことを覚えています。そんな時、お世にかいな程気にかけて迎えてくださる地域の方々の温かさのお陰で、実家から離れた寂しさも感じることなく地域に入ることができました。四万十町の暮らし、文化、人の温かさ、食の豊かさに魅了され、このまま四万十町で生活したい！と思えたのも地域や人に恵まれ、多くの交流があったからこそだと実感しています。



お年寄り向けサロンの様子



地域と学生の意見交換会

センター「けやき」の立ち上げから始まり、お年寄り向けのサロンや大学生との交流、子ども向けのアウトドア体験などを行ってきました。地域の方々と多くの関わりを持って過ごせたこの四年間は、私の一番の成長に繋がっていると感じています。そして、協力隊のラストイベントとして予定しているのが、三月三十一日に五年ぶりに開催する家地川の桜まつりです。当日は四万十川沿いの桜を楽しみながら、ピング大会や餅投げ、よさこいの披露と内容盛りだくさんのイベントとなっています。皆さんお誘い合わせの上、是非お越しください。四年間、本当にありがとうございました。

窪川（本庁）

サッカーを通じた子供の育成

一人一人と

前田 大地
Maeda Daichi



これまでの五年間の活動を振り返ると、一年目の何も分からず住み始めた頃を思い出し、まず。買い物はどこで、食事はどこでと迷いながら住み始めましたが、地域の方々に色々教えていただき、今では行きつけの場所ができています。五年間、本当にたくさんの方々の優しさに包まれて過ごさせていただきました。任務では子供達の成長を日々感じながら指導することができました。窪川中学校サッカー部は、五年前、身体も心も幼く試合で負けては泣き、怒られてはいけなかった子供達が県大会の決勝を戦うという素晴らしい成績を残し、私や地域の方々に元気を与え、夢を見させてくれました。決勝後に、保護者、地域の



決勝後の記念写真



大好きな皆さんと

方々、子供達と撮った記念写真は私の宝物です。また、窪川SSSは私にとって故郷のような家族のような大好きな場所になりました。五年間を振り返ると、窪川SSSでも子供達に夢を見させてもらっていたと思います。この子達に、たにもっといい選手に、この子達に、ムにもっといい選手に、日々指導していただき、そして監督をはじめ、チームスタッフ全員で夢を見て、指導するこ



大正地域振興局
大正商店街のにぎわいづくり
田中 大夢 さんからのお知らせ

土佐大正駅 ナカレンタル売店 出店者、募集。

自分のお店を持っている人も持っていない人も、
田舎の無人駅で自分の商品を販売してみませんか？

- ・ 出店内容：飲食物、雑貨など土佐大正駅内でテイクアウト販売可能なもの。
- ・ 応募条件：飲食物の提供をご希望の方は原則食品営業許可が必要となります。
- ・ 応募日時：随時受付 ※受付時間は平日 8：30～17：00
- ・ 施設利用料：500円 / 日
- ・ 問い合わせ先：四万十町役場大正地域振興局 地域おこし協力隊 田中 0880-27-0111

地域おこし協力隊



大正駅前にぎわい拠点



協力隊のホームページ



四万十町役場 にぎわい創出課

Tel: 0880-22-3281

Mail: 103050@town.shimanto.lg.jp

Address: 四万十町琴平町 16 番 17 号（西庁舎 2F）